

せん。

最近、佐伯湾の海の色も美しくなり、佐伯ダイビングクラブ（会長 谷川憲一）では、竹ヶ島周辺海底でサンゴの自生を確認しているそうです。最北端のサンゴになりますか。

潮の香の チリメンかけて なお一膳



短歌 城山の四季に題す

佐保為信

（会員・佐伯市来島町）

独歩にも会えそうな道夏木立緑陰の坂登りつ憶う

「春の鳥」想いを馳せて城山^{やまと}登る木洩れ陽受けてたどる

山道

名札ある城山の樹々茂りおり涼しさにいてとく去り難し
木の葉舞い海を背にして独歩の碑城山に見る古跡寂莫
「源おじ」も眺めし海か五月晴れ城跡より望む佐伯湾岸

城山や樹林の上を鳥の群輪をえがき飛ぶ山の彼方に

城山を盛り上らせてシイ青葉万縁の山まろく満たして

城山の独歩の秋に来ておりぬ吾も愛すや城山の景

城山や雄池雌池の水温む水際に見るサンショウウオを

武家屋敷初夏の山際たたずめば藩の倉跡偲ぶ「お^{くら}倉の井い

戸」